



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 アジアパイルホールディングス株式会社  
 コード番号 5288 URL <http://www.asiapile-hd.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒瀬 晃  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理担当役員 (氏名) 磯野 順幸

TEL 03-5843-4173

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	18,617	14.7	497	6.1	446	1.1	242	14.5
29年3月期第1四半期	16,234	15.7	530	33.2	441	44.7	283	47.0

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 253百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 49百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	7.02	
29年3月期第1四半期	8.22	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	65,863	28,263	40.2	766.43
29年3月期	66,962	28,413	39.6	767.74

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 26,467百万円 29年3月期 26,512百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		9.00	15.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		7.50		7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭、記念配当 3円00銭

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	80,000	7.5	3,000	18.4	2,750	15.4	1,800	10.4	52.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	34,534,092 株	29年3月期	34,534,092 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	312 株	29年3月期	312 株
----------	-------	--------	-------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	34,533,780 株	29年3月期1Q	34,533,780 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出と設備投資が堅調で、企業業績も好調に推移し、緩やかな景気の回復傾向が続きました。

当社グループが主として属するコンクリートパイル業界は、官需は増加したものの民需が減少し、業界全体の出荷量は前年同四半期比減少となりました。

このような事業環境のもと、当社グループは5か年計画の4年目を迎え、基礎体力作りの総仕上げとして、国内の施工部門における人員の増強、施工管理の効率化に取り組んでまいりました。また、海外におきましては、ベトナム事業会社のPhan Vu Investment Corporationが、引き続き旺盛な需要に対応すべく生産力増強の設備投資を行ってまいりました。

売上高につきましては、国内のコンクリートパイルは伸び悩んだものの鋼管杭、場所打ち杭が増加、また海外も好調に推移したことから、全体として増収となりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、186億17百万円（前年同四半期比14.7%増）となりました。一方、利益面では、海外が好調に推移したものの、国内の施工コストが増加したことから、営業利益は4億97百万円（同6.1%減）、経常利益は4億46百万円（同1.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億42百万円（同14.5%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ10億99百万円減少し、658億63百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が12億24百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ9億49百万円減少し、375億99百万円となりました。主な要因は、ファクタリング未払金が9億29百万円増加しましたが、未成工事受入金が5億49百万円、未払法人税等が4億64百万円、未払消費税等が3億13百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による増加2億42百万円、配当金の支払いによる減少3億10百万円、非支配株主持分の減少1億5百万円の結果、前連結会計年度末に比べ1億50百万円減少し282億63百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,784	7,560
受取手形及び売掛金	24,006	23,531
未成工事支出金	5,333	5,711
商品及び製品	3,101	2,820
原材料及び貯蔵品	931	1,400
その他	1,102	1,052
貸倒引当金	△516	△447
流動資産合計	42,744	41,628
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,458	6,313
その他（純額）	13,475	13,498
有形固定資産合計	19,934	19,812
無形固定資産		
のれん	187	171
その他	287	287
無形固定資産合計	474	459
投資その他の資産		
その他	3,850	4,004
貸倒引当金	△41	△41
投資その他の資産合計	3,808	3,963
固定資産合計	24,218	24,234
資産合計	66,962	65,863

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,922	10,048
ファクタリング未払金	13,398	14,328
短期借入金	3,285	3,493
1年内返済予定の長期借入金	868	801
未払法人税等	626	162
賞与引当金	481	225
完成工事補償引当金	141	135
工事損失引当金	98	79
その他	3,890	2,805
流動負債合計	32,713	32,080
固定負債		
社債	822	734
長期借入金	2,495	2,262
役員退職慰労引当金	85	95
退職給付に係る負債	552	559
その他	1,878	1,866
固定負債合計	5,834	5,518
負債合計	38,548	37,599
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,470	5,470
資本剰余金	7,472	7,472
利益剰余金	13,067	12,997
自己株式	△0	△0
株主資本合計	26,010	25,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	524	659
為替換算調整勘定	△0	△111
退職給付に係る調整累計額	△21	△20
その他の包括利益累計額合計	502	527
非支配株主持分	1,901	1,795
純資産合計	28,413	28,263
負債純資産合計	66,962	65,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
売上高	16,234	18,617
売上原価	13,853	16,255
売上総利益	2,380	2,362
販売費及び一般管理費	1,850	1,864
営業利益	530	497
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	21	28
その他	30	32
営業外収益合計	53	61
営業外費用		
支払利息	104	94
その他	37	17
営業外費用合計	141	112
経常利益	441	446
特別利益		
固定資産売却益	0	4
特別利益合計	0	4
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	11	2
投資有価証券評価損	51	—
特別損失合計	62	2
税金等調整前四半期純利益	378	448
法人税等	68	149
四半期純利益	310	298
非支配株主に帰属する四半期純利益	26	55
親会社株主に帰属する四半期純利益	283	242

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日）
四半期純利益	310	298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△106	135
為替換算調整勘定	△254	△180
退職給付に係る調整額	1	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	—
その他の包括利益合計	△360	△44
四半期包括利益	△49	253
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	37	267
非支配株主に係る四半期包括利益	△87	△13



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。